



楽しい行事や新しい活動など、身近な情報をお寄せください

※情報は、取材日時時点のものです。

秘書広報課（千代田庁舎）

全国自治会連合会から表彰

10月27日、全国自治会連合会から表彰された市区長会長の西尾晴男さんが市長を表敬訪問されました。長年の地域活動の推進と住民自治の振興発展に貢献されたことが評価され、10月18日に北海道で行われた全国大会で茨城県唯一の表彰となりました。西尾さんは「今後も地域課題の発見と解決に向けた取り組みを迅速に行い、市民と行政が一体となったまちづくりができるようがんばります」と抱負を語ってくれました。



地域ミーティングを開催しました

12月3日、9日、10日に、市内4会場で市長と直接対話できる「地域ミーティング」を開催しました。参加者からは「病院移転の発想は大変良かった」「行方市に動物園ができる予定ですので、水族館と連携して、人の流れを作るのはどうでしょうか」などの声がありました。市民の皆さんが日頃感じていることを直接聴かせていただき、貴重な時間となりました。市は、いただいたご意見・ご提案は、将来に向けた市政運営の参考にします。

▼12月10日、あじさい館会議室で行われた地域ミーティングの様子



子どもを守る命のたすき

11月2日、県内で「子どもを守ろう！オレンジリボンたすきリレー2023」が開催されました。児童虐待防止の象徴であるオレンジリボンをたすきに見立て、各中継地点でたすきをつなぐイベントです。一人でも多くの方に児童虐待防止に関心を持ってもらうため、本市も参加し、次の石岡市へ無事たすきをつなぐことができました。市は引き続き、子どもの虐待防止のため関係機関と連携し、早期発見と早期対応に努めていきます。



第21弾マンホールカードを無料配布

12月15日、^{ほどり} 隣の駅コハン(交流センター)で、マンホールカード第21弾として、帆引き船をデザインしたカードの配布を開始しました。このカードは、全国の684自治体・団体が作成しており、今回は初参画の本市を含む34自治体のカードが発行されました。会場では行列ができ、他県から来たコレクターは「第21弾が一斉に配布され、最初にかすみがうら市に来ました。これから全種類集めます」と嬉しそうに語ってくれました。



マンホールカードの配布時間など詳細はこちらをご覧ください▶



活動33年 本の楽しさを伝える

11月5日、読書活動に貢献した読み聞かせグループ「つくしんぼの会」が、いばらき読書フェスティバルで県議会議長から感謝状を授与されました。会員は10人で、保育所や児童クラブ、福祉施設などに出向いて活動しています。西岡敏子会長(写真前列左から2番目)は「発足して33年になりました。今後も子どもたちが本を好きになってくれるようがんばります」と語ってくれました。
●会員募集中 図書館までご連絡ください。☎029-897-0647



地域のシンボル「時計台」を設置

12月19日、神立駅西口駅前広場で土浦北ライオンズクラブから寄贈していただいた時計台の贈呈式を行いました。時計台は、駅前広場の出入口付近に設置され、どの角度からも見やすいように工夫されています。神立駅周辺の整備は、本市と土浦市が一部事務組合を設立し、平成24年度から土地区画整理事業として着手しました。11月20日に駅前広場の供用開始に伴い設置された時計台は、地域のシンボルとなることでしょう。



かすみがうら市長・土浦市長へ目録を手渡す
森下勝美会長（写真中央）

交通安全に貢献 功労団体賞を受賞

12月5日、茨城県交通安全功労団体賞を受賞した、土浦地区交通安全協会かすみがうら支部が市長を表敬訪問されました。かすみがうら支部は、平成17年に発足し、地元警察や自治会などと連携し交通安全の活動や対策を行っています。支部長の中村孝史さんは「受賞は、先人より受け継がれた努力の賜物であり感謝申し上げます。今後も、安心・安全のまちづくりに貢献できるよう尽力してまいります」と喜びを語ってくれました。



地域情報誌完成お披露目会

地域情報誌は、市内公共施設に順次配置予定
また、石岡青年会議所HPでもご覧になれます▶



東風高校の生徒が「推す」かすみがうら市

12月26日、つくば国際大学東風高等学校の生徒が携わった地域情報誌「推す、このまち！」の完成お披露目会が開催されました。一般社団法人石岡青年会議所が企画し、石岡市・小美玉市・本市の高校生が共同で制作しました。東風高校の松丸叶芽さん(写真中央)は「取材のアポイントが大変でしたが、デザインやレイアウトなど多くのことを学ぶことができました。情報誌から地域の魅力を知ってくれたら嬉しいです」と語ってくれました。

